



NCB 海外レポート

『中国社会』 デジタル化最新事情 ⑪

～中国で流行する中国版 ChatGPT とは～

◇ はじめに

- ここ最近中国では、アメリカの OpenAI 社が開発した ChatGPT の世界的な流行を機に、「中国版 ChatGPT」と呼ばれる対話型 AI サービス（以下、対話型 AI）の実用化が進んでいます。今回は、そのような中国版 ChatGPT の動向や、実際に使ってみた感想等についてお伝えします。

◇ 中国版 ChatGPT について

- 中国版 ChatGPT の中でも、ネット検索大手の百度社（バイドゥ）が開発した「文心一言」（英語表記：ERNIE Bot）が有名で、2023 年 8 月に一般ユーザー向けに公開後、現在のユーザー規模は既に約 7,000 万人に達しています。
- 中国版 ChatGPT が急速に普及する背景には、中国では OpenAI 社の ChatGPT をはじめ、他国のネットサービスの利用が制限されていることが一因として挙げられます。現在、百度社をはじめ、アリババやテンセントなどの中国屈指の IT 大手各社が、国内需要の高まりを機に、対話型 AI の開発に取り組み、一般ユーザー向けに公開しています。

◇ 中国版 ChatGPT の「文心一言」を使用した感想

- 右の画面は、実際の「文心一言」（スマホ専用アプリ）の対話型 AI チャットボット上で、「中国の日本酒の輸入状況を知りたい」（青部分）というキーワード（中国語）を入力し、AI による回答を受けたものです。
- その回答内容では、「近年、中国では高級銘柄の日本酒を中心に人気が高まっている」という定性的な分析のほか、直近 3 年間の日本酒の輸入量や輸入額の推移など、定量的な分析結果まで示されました。
- ユーザーの要望に的確に応え、具体的かつ自然な回答文を生成する点は、OpenAI 社の ChatGPT と比較しても遜色なく、その性能の高さが伺えます。

（訳）中国の日本酒の輸入状況を知りたい

我想了解中国对于日本清酒的进口量

中国对于日本清酒的进口量在近年来呈现增长趋势。根据公开信息，中国对于日本清酒的进口量在不断上升，尤其是一些高端品牌的日本清酒在市场上受到了消费者的追捧。

具体来说，2020年我国清酒进口量达**4772465升**，是2011年进口量的12倍；进口额达**5791880千日元**，是2011年进口额的27倍。而到了2021年，清酒进口额为**102.79亿日元**，同比增长77.48%，连续11年增长了48倍。进口量为**7268千升**，同比增长52.31%，连续11年增长了19倍。

以上数据仅供参考，如有需要，建议您查阅相关网站。

・「文心一言」のチャットボット画面
※入力言語は中国語と英語のみ対応

◇ まとめ

- 世界的に ChatGPT が流行する最中、中国では、中国企業独自の高い技術力と開発力を強みとして、中国版 ChatGPT と目される対話型 AI の実用化が着実に進んでいます。
- また中国政府は、現地メディア等を通じて対話型 AI の技術開発の支援に言及しており、中国版 ChatGPT の更なる発展・普及が、当地の日常生活やビジネスシーンなどにどのような変化をもたらすのか、注目されるところです。

2023 年 12 月 20 日作成

西日本シティ銀行 上海駐在員事務所